

2023年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース	教科担任			
国語	古典探究	2	2年次	高市道弘・土橋芳範・齊藤裕子			
選択するときの条件	2年次に全員共通履修						
使用教科書	(数研出版) 高等学校 古典探究		使用副教材	(数研出版)「高等学校 古典探究準拠ワーク」 (第一学習社)「新訂総合国語便覧」			
科目の目標			道徳教育のねらい				
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する能力を育成することを目指す。			人間と人間との関係の中で、互いの立場や考え方を尊重し合えるような、道徳的心情や道徳的判断力を養う。				
学習活動内容		育てたい6つの力(資質・能力)					
		1	2	3	4	5	6
		主体的 学習力	基礎力	思考・ 分析力	発信・ 表現力	自己認知 ・協働力	計画 実行力
1	古文の世界に親しむ	◎					○
2	現代にも生きる教え	○	◎	○			
3	異なる考えの比較			◎		○	
4	日本語の中に生きる古典文学	○	◎	○			
5	故事と成語			○		◎	
6	読み継がれる漢文	○		◎		○	
7	漢詩の世界	◎	○			○	
8	古典から現代へとつながる文学			○	○		◎
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
24							
評価の観点	知識・技能	思考 判断 表現		主体的に学ぶ態度			
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。		言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。			
評価の方法	次の3観点において、各資料をもとに総合的に評価し、5段階の評定をする。また、各観点については、到達度により総合的に評価し、A・B・Cの3段階で評価する。						
	A: 目標に対する到達度が70%~100%		B: 目標に対する到達度が45%~69%		C: 目標に対する到達度が0%~44%		
	教科・科目における各観点	授業での取組	課題への取組		提出物	考査	
	知識・技能	○	○		◎	◎	
思考・判断・表現	○	○		◎	◎		
主体的に学ぶ態度	○	◎		○	○		

古典探究 授業計画

授 業 計 画					実施状況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
前	4 (4)	古文 ・大江山 (5) ・初冠 (5) ・渚の院 (5)	□説話・物語作品に触れ、古典の面白さを味わう。 筆者の考え (伝えたいこと) を読み取ることができる。 描写に注目して登場人物の心情の変化を読み取ることができる。	助動詞の活用(10) 演習と単元テスト(2) 内容理解(5) 文の中心を読み取る (文学的な文章)		
	5 (6)					
	6 (6)					
前期中間考査 (1)				1		
期	7 (6)	漢文・故事成語 ・漱石枕流 (4) ・画竜点睛 (4) 古文 ・大納言参り給ひて (5) ・東路の道の果て (5) ・光源氏の誕生 (6) 漢文 鴻門の会 ・剣舞 (5) ・頭髮上指す (5) ・四面楚歌 (5)	筆者の考え (伝えたいこと) を読み取ることができる。 □現代との違いを確認してその世界観を味わう。 □人物、情景、心情を読み味わう。	文の中心を読み取る(6) (文学的な文章・小説) 古典文法理解(5) 内容理解(10) 句形を理解する(5) 内容理解(10)		
	8 (6)					
	9 (6)					
前期期末考査 (1)				1		
後	10 (6)	古文 ・ゆく川の流れ (4) ・花は盛りに (4) 漢文 ・孟子 (6) ・荀子 (6) 古文 ・花山天皇の出家 (5) ・南院の競射 (5)	古典文法を理解する。 表現に注目し作者の心を推察する。 漢詩の世界観を味わう 古典文法を理解する。 表現に注目し作者の心を推察する。	古典文法理解(4) 内容理解(4) 内容理解(5) 古典文法理解(5) 内容理解(5)		
	11 (6)					
	12 (6)					
後期中間考査 (1)				1		
期	1 (6)	漢文 ・漢詩 (6) 古文 ・やまと歌は (5)	漢詩の世界観を味わう 表現に注目し作者の心を推察する。 描写に注目して登場人物の心情の変化を読み取ることができる。	内容理解(6) 内容理解(5)		
	2 (5)					
	後期期末考査 (1)					1
3 (4)						